

政務活動費 集計表【会派支出】

会派名 無所属 山崎昭夫

6月分

研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費
30,760 /			
広報・広聴費	人件費	事務所費	その他の経費
			1,073 /
合 計			31,833 / 円

政務活動費 報告書【会派支出】

無所属 山崎 昭夫

会派名

支払日	令和7 年 6 月 27 日		
支払先	(株) 綿半ホームエイド		
活動に要 した経費	使 途 区 分	経費の内訳、算出根拠等	金 額
	(該当項目に○)		円
	研究研修費		
	調査旅費		
	資料作成費		
	資料購入費		
	広報・広聴費		
	人件費		
	事務所費		
	その他の経費	消耗品文具 資料整理用紙等	1,073
合 計			1,073 円

(領収書添付欄)

無所属会派 領 収 証
山崎昭夫様

2025年06月27日 (金)

¥1,073-

上記正に領収しました (消費税等 97円を含みます)

株式会社綿半ホームエイド 長野県長野市南長池205
登録番号 T4100001003772 権堂店 026-238-7171
※保管上のお願ひ 財布等で保管置く場合は、印刷面を内側に
折って保管願います。「※」は軽減税率対象商品です。
「◆」は地方交付金税制対象商品です。

0046-0742-5570

無所属会派 領 収 証
山崎昭夫様

2025年06月27日 (金)

¥1,073-

上記正に領収しました (消費税等 97円を含みます)

株式会社綿半ホームエイド 長野県長野市南長池205
登録番号 T4100001003772 権堂店 026-238-7171
※保管上のお願ひ 財布等で保管置く場合は、印刷面を内側に
折って保管願います。「※」は軽減税率対象商品です。
「◆」は地方交付金税制対象商品です。

0046-0742-5570

* 令和7年度正日月系田 *
2025年06月27日 (金) 12:44 山崎昭夫 *0046
No000000046セルフレジ46
白色度93% A4コピー 478
フラットファイン10冊青 498
計 ¥976
小計 (外10%対象額 ¥976) 10%
税計 ¥97
税合計 ¥97
合計/ 2点 ¥1,073

員No.

XXXXXX

店No00023

-1No5570

* 令和7年度正日月系田 *
2025年06月27日 (金) 12:44 山崎昭夫 *0046
No000000046セルフレジ46
白色度93% A4コピー 478
フラットファイン10冊青 498
計 ¥976
小計 (外10%対象額 ¥976) 10%
税計 ¥97
税合計 ¥97
合計/ 2点 ¥1,073

員No.

XXXXXX

店No00023

-1No5570

政務活動費 報告書【会派支出】

会派名

無所属 山崎昭夫

支払日	令和7年 6月 27日		
支払先	みずほ銀行大津支店(JIAM研修費振込)		
使 途 区 分	経費の内訳、算出根拠等		金 額
(該当項目に○)			円
研究研修費	研修受講費	研修合宿費(食費は 納入費が除く 11,440 - 4,800 ※振込手数料 440円含む	6,640
合 計			6,640 円

◆◆ ご利用明細 いつもご利用いただきありがとうございます
 ただいまのご利用の明細は下記のとおりでございます。どうぞお確かめの
 うえ大切にお持ち帰りください。なお、裏面もあわせてご覧ください。

活 し

年 月 日	取扱店番号	機械・処理番号	銀行番号
070627	222040298	0143	
店舗番号	口 座 番 号		
09	** 03000		
お取引内容	ご利用手数料 (消費税込)	お 取 引 金 額	
お支払		¥11,440	
お取引時刻	お 取 引 後 残 高		
13:41	*****		
みずほ銀行			
受取人 サイ) センコクシチヨウソク様			
依頼人 ヤマザキ アキオ 様			
振込日 07-06-27			
振込金額 ¥11,000			
振込手数料 → ¥440			
0627016			

◆◆ 八十二銀行

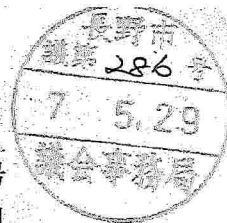
◆◆ ご利用明細 いつもご利用いただきありがとうございます
 ただいまのご利用の明細は下記のとおりでございます。どうぞお確かめの
 うえ大切にお持ち帰りください。なお、裏面もあわせてご覧ください。

別紙(次頁に詳細を添付)

研修員証
「社会保障・社会福祉」

年 月 日	取扱店番号	機械・処理番号	銀行番号
070627	222040298	0143	
店舗番号	口 座 番 号		
09	** 03000		
お取引内容	ご利用手数料 (消費税込)	お 取 引 金 額	
お支払		¥11,440	
お取引時刻	お 取 引 後 残 高		
13:41	*****		
みずほ銀行			
受取人 サイ) センコクシチヨウソク様			
依頼人 ヤマザキ アキオ 様			
振込日 07-06-27			
振込金額 ¥11,000			
振込手数料 → ¥440			
0627016			

◆◆ 八十二銀行



全国研第212号
令和7年5月26日

長野県 長野市議会議長様

公益財団法人全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所
学長 荻澤 滋
滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号
登録番号 T6040005002305



研修受講決定兼請求書

先にお申込みいただきました貴所属議員の研修受講について、次のとおり決定しましたので、お知らせいたします。
つきましては、以下の事項にご留意のうえ、所要の事務手続等についてよろしくお願い致します。

氏名	山崎 昭夫
コース名	令和7年度市町村議会議員研修 [3日間コース] 「社会保障・社会福祉」
研修期間	令和7年6月30日 (月) ~ 7月2日 (水)

1 研修受講に要する経費の納入について
下記金額を、指定期間内に指定口座に振り込んでください。

- (1) 納入金額：11,000円
＜内訳＞ 研修費(@1,300) (課税10%分) 3,900円
食費(課税10%分) 950円
食費(不課税分) 3,850円
研修生活動費(課税10%分) 2,300円
控除(4,800円)
- (2) 税区分による内訳：(課税10%分) 7,150円(内税 650円)
(不課税分) 3,850円(内税 0円)
- (3) 指定期間： 令和7年6月19日 (木) ~ 6月25日 (水)
- (4) 指定口座： 滋賀銀行
みずほ銀行
名義人：(株) センコチョウリョクシャ イッ
センコチョウリョクシャ インカンシュウ
(公財) 全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所

- 注1) 振込依頼書の「ご依頼人氏名欄」は、必ず団体名を記入してください。
注2) 貴団体からの振込通知書の送付は不要です。
注3) 振込手数料は、貴団体で負担願います。



令和7年度

市町村議会議員研修[3日間コース] 社会保障・社会福祉

今回は、社会保障、生活困窮者支援、介護予防、地域共生社会、子育て支援をテーマに取り上げて3日間の研修を実施します。

「2025年問題」や「2040年問題」等、かつて経験したことのない少子・超高齢社会下の人口減少が進展する中で、これらに対応した社会保障・社会福祉の見直しが求められています。

本研修では、現在の状況や制度を理解したうえで、上記のテーマに関する講義や事例などを通して、現在の地域における福祉を取り巻く諸課題について考えます。

共催：全国市議会議員会 後援：全国町村議会議員会

開催要領

日 程

令和7年6月30日(月)～7月2日(水) (3日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所

JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

市区町村議会議員の皆様

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
令和6年度市町村議会議員研修[3日間コース]社会保障・社会福祉(令和6年7月1日～3日実施)を受講された方もお申込みいただけますが、より多くの方に受講いただくため、申込み人数によっては受講をお断りすることがありますので、ご了承ください。

募集人数

60人

募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修)

※外泊はできません。

経 費

11,000円

左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食2回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習及び最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和7年5月19日(月)まで

申込方法

議会事務局を通じて、JAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申込みください。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前を目途に通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目1番1号 TEL.077-578-5932

E-mail: kenshu@jam.jp ホームページ: <https://www.jam.jp>

令和7年
6月
30日(月)

- 11:00～ 入寮受付・昼食
12:30～ 開講式・オリエンテーション
13:00～15:35 **講義・意見交換 社会保障・社会福祉の課題と展望**
慶應義塾大学経済学部 教授 駒村 康平 氏
3日間の最初の講義として、令和6年9月に改訂された「高齢社会対策大綱」の内容にも触れながら日本が直面している地域の現状や課題について明らかにし、持続可能な社会保障政策の実現に向けた、自治体の役割についてご講義いただきます。
15:50～17:00 **講義 生活困窮の実態と対応策のあり方**
大阪公立大学生活科学研究科 教授 垣田 裕介 氏
経済的な困窮をはじめとして、就労・心身の状況、住まいの確保、債務、社会的な孤立など、課題が多様化・複雑化する中で、市町村に求められる生活困窮の実態把握と包括的な支援のあり方について、事例を交えながらご講義いただきます。
17:30～ **交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

令和7年
7月
1日(火)

- 9:25～10:35 **講義 まちづくりによる介護予防～武豊町の憩いのサロン事業～**
山梨大学大学院総合研究部生命環境学域 准教授 平井 寛 氏
地域住民との協働で行った高齢者の介護予防を目的とした愛知県武豊町の地域サロンの実施による地域での変化や他自治体で取り入れる場合のポイントなどについて、データを用いながらご講義いただきます。
10:50～12:00 **講義 “10年後の彼と地域を見つめた応援”～未来への下ごしらえ～**
社会福祉法人わたむきの里福社会 理事／
東近江圏域働き・暮らし応援センターTekito-(テキトー)前所長 野々村 光子 氏
滋賀県の東近江圏域働き・暮らし応援センター“Tekito-”で長年就労支援に携わった視点から、当事者への応援方法や、応援するために地域で必要なことなどについてご講義いただきます。
13:00～14:30 **講義 地域共生社会の実現に向けて**
同志社大学社会学部 教授 永田 祐 氏
地域包括ケアシステムの構築や地域丸ごとのつながりの強化など地域共生社会の実現に向けて市町村に求められる役割についてご講義いただきます。
14:45～15:45 **講義・事例紹介 豊田市における地域共生社会の取組について**
同志社大学社会学部 教授 永田 祐 氏
愛知県豊田市よりそい支援課 地域共生・社会参加担当長 安藤 亨 氏
愛知県豊田市で取り組んでいる地域共生社会を推進するための事業などについてご紹介いただきます。
16:00～17:00 **意見交換 地域共生社会の実現に向けて**
同志社大学社会学部 教授 永田 祐 氏
これまでの講義や取り組みを進めている自治体の事例紹介を受けて、自分たちの自治体でできることは何か受講者同士の意見交換を通じて理解を深めます。

令和7年
7月
2日(水)

- 9:25～12:00 **講義・意見交換 これからの子ども・子育て支援のあり方～地域包括的・継続的支援に向けて～**
淑徳大学総合福祉学部 教授 佐藤 まゆみ 氏
地域における子ども・子育て支援の現状と課題、2026年から本格始動する「こども誰でも通園制度」等の動向についてご講義いただき、子どもと子育て家庭を地域で包括的・継続的に支えるために市町村に求められることについて、受講者同士の意見交換を交えながら考えます。
12:00～12:15 **閉講・事務連絡**

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。

令和7年度 市町村議会議員研修[3日間コース] 社会保障・社会福祉

(敬称略)

月日	曜日	1時限 (9:25-10:35)	2時限 (10:50-12:00)	3時限 (13:00-14:10)	4時限 (14:25-15:35)	5時限 (15:50-17:00)	課外 (17:00-)
6/30	月	11:00-受付 12:30-開講式・ 開講オリエンテーション 入寮オリエンテーション		【講義・意見交換】 社会保障・社会福祉の課題と展望 慶應義塾大学経済学部 教授 駒村 康平		【講義】 生活困窮の実態と 対応策のあり方 大阪公立大学大学院 生活科学研究科 教授 垣田 裕介	17:30- 交流会
7/1	火	【講義】 まちづくりによる介護予防 ～武豊町の憩いのサロン事 業～ 山梨大学大学院 総合研究部生命環境学域 准教授 平井 寛	【講義】 “10年後の彼と地域を見 つめた応援” ～未来への下ごしらえ～ 社会福祉法人 わたむきの里福祉会 理事 野々村 光子	【講義】 (13:00～14:30) 地域共生社会の実現に向 けて 同志社大学社会学部 教授 永田 祐	【講義・事例紹介】 (14:45～15:45) 豊田市における地 域共生社会の取組 について ※1	【意見交換】 (16:00～17:00) 地域共生社会の実現 に向けて	
7/2	水	【講義・意見交換】 これからの子ども・子育て支援のあり方 ～地域包括的・継続的支援に向けて～ 淑徳大学総合福祉学部 教授 佐藤 まゆみ		12:00-12:15 閉講、事務連絡			

※1：愛知県豊田市よりそい支援課 地域共生・社会参加担当長 安藤 亨

◎日程は、都合により変更になる場合があります。

令和7年4月3日現在

名札の色： 色 研修担当： XXXXXXXXXX

令和7年度「社会保障・社会福祉」 6月30日～7月2日

◆研修理由◆

経験したことのない人口減少が進む中で、今、まさに社会保障や社会福祉の再構築が求められていると考えます。研修を通じて現在の状況や制度を理解しつつ、講師の事例などを通じて、解決策のヒントを模索し、課題について他の地方議員と意見交換をしたい為に参加を決めました。

社会保障・社会福祉の課題と展望 慶應義塾大学教授 駒村康平氏

講義を聴きながら途中で、前後の議員と答えは出さずに意見を交わす形であったことは大変有意義でありました。駒村先生は社会保障を単なる「給付」ではなく、個人の能力を引き出す「投資」や「社会参加の基盤」と捉えるべきと提唱。特に特徴的であったのは、健康な高齢者が社会を支える側に回る「アクティブ・エイジング」という視点。意欲のある高齢者が「支え手」として経済や財政に貢献できる、就労や社会参加を提言されている点は、一つの考え方として、思いつかない理論で参考になりました。

またこれからは高齢者の定義の見直しも必要ということでした。そこまで考え方を「大転換」しなければならないということに、周りの議員含め、個人的には不安を覚えました。2025年以降の超高齢化社会を見据え、給付の抑制だけでなく負担の在り方を明確にすべきとのご説明でした。

また社会保障の全世代型の再構築として、働き方や家族の形態の変化に合わせた、仕事と介護の両立や子育て支援を含めた包括的制度設計が主張されました。

更に低所得高齢者への対応として、補足的な所得補償が大切であるとのことでした。これは年金水準の低下による生活困窮リスクの警告でもあり、喫緊の課題として重く受け止めた研修となりました。

生活困窮の実態と対応策の在り方 大阪公立大学教授 垣田 祐介氏

上記のテーマについて。垣田先生の講義の核心は、個人の努力不足＝自己責任ではなく、社会構造の欠陥として貧困を捉え直すという事でした。まずこの考えた方が参考になりました。生活保護については制度を「恩恵」ではなく「当然の権利」として確立して、心理的なハードルを除去して誰もが利用しやすい仕組みにする。

孤立が困窮を深刻化の要因となるのでここは行政と地域が連携し「居場所」を作り社会的つながりから漏れた人々を救う「アウトリーチ」の強化。生活破綻から助けるのではなく、不安定雇用の改善、住居の支援などを通じ、困窮に陥る前に生活の土台を支える、包括的なセーフティーネットを構築する。いわば予防的支援が今後は重要となってくることなどが参考になりました。全体に目を配ることの大切さを改めて知り、実践してまいりたいと考えます。

まちづくりによる介護予防 ～武豊町の憩いのサロン事業～

山梨学院大学大学院准教授 平井 博氏

地域のみinnで、お茶飲み会や会話を通じて「無理なく健康を維持する」仕組みを愛知県武豊町では行われ、全国的に注目されている事例を研修しました。「憩いのサロン」というものです。拠点は、住民が「歩いて通える」場所。公民館など身近な場所にたくさんのサロンを作り、高齢者の皆さんなど住民の方々の外に出る機会を増やしています。そしてあくまでも主役は住民であること。専門職ではなく地域のボランティアが企画・運営することで住民同士の互助を育んできたこととのこと。結果として「楽しみながら社会参加」を続けることによって、元気でいられる期間をのばし、介護予防、介護リスクを抑えることに成功しているとのことです。

長野市でも公民館などで、お茶を飲みながら「折り紙」や「囲碁」クラブなどがあり、参加したことがあります。武豊町が先進事例として紹介されましたが、長野市でも地域ごとに取り組みが行われ、気軽に参加できるサロンがあるということは、当たり前と思っておりましたが、先進的なことであると再認識致しました。

10年後の彼と地域を見つめた応援～未来への下ごしらえ～

社会福祉法人理事 野々村 光子氏

野々村先生の研修は人間味があふれ、ユニークな発想での取り組みであり、大変参考になりました。最大の特徴は「福祉」という言葉を使用しないこと。「引きこもり支援」「就労支援」と言わないことでした。驚きましたが、それは先生の経験から、福祉の看板を掲げると当事者が警戒し、来なくなる為、自然とそうなっていたとのことです。代わりの入り口として「地域の困りごとを解決する仕事」とであると自ら名乗っておられました。引きこもりなど「生きづらさ」を感じる方々に寄り添い、地域の企業との橋渡しをされていること。ご本人たちを「働きもん」と呼んでおりました。草刈りや巻き割り、お豆腐作りなど、地域が必要としている仕事を、適合性を鑑みて、「生きづらさ」を感じている人に依頼します。自分は「誰かの役に立っている。」との実感を持ってもらえるよう、当事者にゆっくりと社会に出るための準備期間を作っていくという地道な活動をされているとのこと。

僭越ながら、これまでの活動を笑顔で語る先生の素晴らしさに感銘を受けました。同時に地域の方々に「あの子は残念な子ではない。」と口コミを広げ、地域企業等のネットワーク構築もされているとのこと。社会になじめない皆さんが少しずつ変化し「地域の助っ人」となられていくのです。角度を変えて、社会福祉を見つめること、行動することの大切さ、そして「笑顔」が実に大切さが参考になった意味深い研修でした。

地域共生社会の実現に向けて

同志社大学教授

永田 祐氏

永田先生の理論は「支える人と支えられる人の壁をなくす。」という事が大テーマでした。まず、困っている人を助っ人に変えるということです。野々村先生の発想に大変近い理論でもありました。これまでは「高齢者や障がい者の皆さんをプロが助ける」という形が中心でありました。しかし先生の理論は、これからは支援を受ける側の人も「地域の一員として役割を持つこと、社会への出番があること。」が本当の共生には不可欠ではないかとの考え方です。

また、それぞれの縦割りから「丸ごと、ごちゃまぜ」であるという考え方、こちらも参考になりました。空き家などを活用して、子供さんから高齢者の皆さんなどだれでもふらっと立ち寄れる「様々な住民がまるごとの居場所」を地域に作ること。

そして「制度」だけで解決をしようとせず「つながり」をコーディネートしていく仕組みづくりが大切であるとの講義でした。金城の人、ボランティア、専門職が緩やかにつながることで、共生社会が地域に徐々に生まれていく。これからの少子高齢化時代には「助けてもらうだけの人」を作らず、誰もが「誰かの役に立っている。」ことを実感しながら、住み慣れた街で混ざり合って暮らす仕組みづくりが重要とのことでした。緩やかな体制づくりは、もしかしたら場所によっては気づかないうちに出来上がっているかもしれないとも感じさせられる講義は、他の地方議員との意見貢献でも出てきた、前向きで未来に希望を持てることを感じさせて頂ける講義でした。多様性は元から日本文化にはあるという事も。

豊田市における地域共生社会の取り組みについて

豊田市よりそい支援課 安藤 亨氏

企業城下町として有名な豊田市の取り組みはまた参考になるものでした。「よりそい支援課」は令和6年に「福祉総合相談課」から変更されたものです。講義ではその理由について、行政側からの一方的な「対応」ではなく、一人ひとりの心に「よりそう」という姿勢を大切にしたいから都の市長の命から誕生したとのことでした。ただ手続きをするだけでなく「孤独や孤立を感じている人の心に、最後までしっかりよりそい続ける部署であること。」を市民に伝えるために変更したそうです。

業務姿勢は「たらい回しを防ぎ、なんでも受け止める総合窓口」。悩みの中身は問わず、まずここに来れば、必要な支援(福祉、就労、家計等)へつなげてもらえる課であるということでした。また必要に応じて自宅訪問などアウトリーチなども行っているとのこと。住民同士が交流できる「居場所や「つながり」活動を応援・サポート。さらにカードゲームを取り入れて、孤独・孤立問題を正しく住民に知ってもらう啓発活動を実施しているとのことでした。地元議員は、地域住民のお困りごとをまずはこちらに橋渡しすることを行うことが解決への第一歩となるとのことでした。大変事例は参考になりましたが、業務量についての質問については、ご苦労があるようでした。

これからの子供・子育て支援のあり方 ～地域包括的・継続的支援に向けて～

淑徳大学教授 佐藤 まゆみ氏

孤立しないための子育て支援の仕組みづくりを提唱されていました。保護者が困ったときに、誰でもつながれる拠点づくり、福祉、保健、教育の壁を取り払い「子ども家庭総合支援拠点」という形の一つの場所ですべてが相談できる改正を先生は重

視されておられるのが参考になりました。マニュアル通りではなく、それぞれの事情に合わせて「対話を通じた、オーダーメイド型の支援」、また専門職の方が一方的に助けるのではなく、家族などが本来持っている力を引き出す「伴走型」の支援の重要性を説いていらっしゃいました。長野市の子供・子育て支援は中核市の中でも進んでいると思うと同時に、だからこそ声をしっかりと伺う姿勢も問われると感じた講義でした。

政務活動費 報告書【会派支出】

会派名

無所属 山崎 昭夫

支払日 令和7年 6月29日

支払先 JR長野駅券売機

活動に要 した経費	使途区分	経費の内訳、算出根拠等		金額
	(該当項目に○)			円
	研究研修費			
	調査旅費	JR厚日本	長野(名富)→唐崎	12,330
	資料作成費		6/30～往路	
	資料購入費		JIAM研修 社保 社会福祉	
	広報・広聴費			
	人件費			
	事務所費			
	その他の経費			
合計				12,330 円

(領収書添付欄)

長野→名古屋(自由)
 名古屋→唐崎(途中予定)*運賃券が1081円にすぎない。

次頁に原本と複写

往

乗車券 (連続 1) (幹)
長野 → 京都市内
由: 信越・篠井線・中央西・東海・名古屋・新幹線・京都
6月30日から 7月 3日まで有効 ¥6,600
券面表示の都区市内各駅下車前迄無効
2025-6-29 長野駅VF57発行
50614-03 (2-タ) C61

乗車券 (連続 1) (幹)
長野 → 京都市内
由: 信越・篠井線・中央西・東海・名古屋・新幹線・京都
6月30日から 7月 3日まで有効 ¥6,600
券面表示の都区市内各駅下車前迄無効
2025-6-29 長野駅VF57発行
50614-03 (2-タ) C61

乗車券 (連続 2)
乗車記念 使用済
京都 → 唐崎
經由: 東海道・湖西
6月30日から 7月 3日まで有効 ¥240
下車前迄無効
2025-6-29 長野駅VF57発行
50614-04 (2-タ) C36

乗車券 (連続 2)
乗車記念 使用済
京都 → 唐崎
經由: 東海道・湖西
6月30日から 7月 3日まで有効 ¥240
下車前迄無効
2025-6-29 長野駅VF57発行
50614-04 (2-タ) C36

自由席特急券
長野 → 名古屋
6月30日当日限り有効
1回限り有効
¥2,420
2025-6-29 長野駅VF57発行
50614-01 (2-タ) C30

自由席特急券
長野 → 名古屋
6月30日当日限り有効
1回限り有効
¥2,420
2025-6-29 長野駅VF57発行
50614-01 (2-タ) C30

新幹線特急券
名古屋 → 京都
6月30日 (9:35発) (10:09着)
のぞみ 305号 14号車 4番E席
¥3,070
N02860
2025-6-29長野駅VF57 (2-タ) 50614-02

新幹線特急券
名古屋 → 京都
6月30日 (9:35発) (10:09着)
のぞみ 305号 14号車 4番E席
¥3,070
N02860
2025-6-29長野駅VF57 (2-タ) 50614-02

領収書 無所属
山崎昭夫 様
Receipt
領収年月日 2025-6-29 登録番号: T9011001029597
金額 ¥12,330 税10%
上記金額確かに領収いたしました
購入商品 JR乗車券類
(50614 4枚)
東日本旅客鉄道株式会社
長野駅VF57発行 60615-02
印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済

領収書 無所属
山崎昭夫 様
Receipt
領収年月日 2025-6-29 登録番号: T9011001029597
金額 ¥12,330 税10%
上記金額確かに領収いたしました
購入商品 JR乗車券類
(50614 4枚)
東日本旅客鉄道株式会社
長野駅VF57発行 60615-02
印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済

政務活動費 報告書【会派支出】

会派名

無所属 山崎 昭夫

支払日

令和7年6月29日

支払先

JR東日本長野駅券売機 (研修復路)

活動に要 した経費	使 途 区 分	経費の内訳、算出根拠等		金 額
	(該当項目に○)			円
	研究研修費			
	調査旅費	JR東日本etc	JIAM研修 唐子→長野	11,790
	資料作成費		復路	
	資料購入費		社会保障・社会福祉	
	広報・広聴費			
	人件費			
	事務所費			
	その他の経費			
	合 計			11,790 円

(領収書添付欄)

次頁において (復)

乗車券等 (本効と複写です。)

2頁に添付します。

乗車券 (連続 1)

.....0000.....

唐崎 → 京都

經由: 湖西・東海道
7月 1日から 7月 4日まで有効
下車前途無効

無効
都京都

¥240

2025.-6.29 長野駅 VF57 発行
30619-02 (2-タ) C36

領収書

Receipt
領収年月日

2025.-6.29
金額 ¥9,370

登録番号: T9011001029597
税 10%

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類

(30619 3枚)

東日本旅客鉄道株式会社

長野駅 VF57 発行 40620-02

印紙税申告納
付につき渋谷
税務署承認済

乗車券 (連続 2) (幹)

.....■■■■.....

京都市内 → 長野

經由: 京都・新幹線・名古屋・東海・中央西・篠井線・信越
7月 1日から 7月 4日まで有効 ¥6,600
10-券面表示の都区市内各駅下車前途無効

長野

¥6,600

2025.-6.29 長野 F57 発行
30619-03 (2-タ) C61

領収書

Receipt
領収年月日

2025.-6.29
金額 ¥2,420

登録番号: T9011001029597
税 10%

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類

(20401 1枚)

東日本旅客鉄道株式会社

長野駅 VF58 発行 30402-02

印紙税申告納
付につき渋谷
税務署承認済

新幹線自由席特急券 / 特定特急券

京都 → 名古屋

7月 2日当日限り有効 途中出場できません。

¥2,530

2025.-6.29 長野駅 VF58 発行
00399-01 (2-タ) C60

復

(実効)

自由席特急券

名古屋 → 長野

7月 2日当日限り有効
1回限り有効

¥2,420

2025.-6.29 長野 F58 発行
20401-01 (2-タ) C30

(印) 名古屋駅
17.-2
入駅済

乗車券 (連続 1)
.....0000.....

唐 崎 → 京 都

經由: 湖西・東海道
7月 1日から 7月 4日まで有効
下車前途無効

2025-6-29 長野駅 VF57 発行
30619-02 (2-タ) C36

¥240

領 収 書 無所属 山崎昭夫 様

Receipt
領収年月日 2025-6-29 登録番号: T9011001029597
金額 ¥9,370 税 10%

上記金額確かに領収いたしました
購入商品 JR乗車券類
(30619 3枚)
東日本旅客鉄道株式会社
長野駅 VF57 発行 40620-02

印紙税申告納
付につき渋谷
税務署承認済

乗車券 (連続 2) (幹)

京 都市内 → 長 野

經由: 京都・新幹線・名古屋・東海・中央西・篠井線・信越
7月 1日から 7月 4日まで有効 ¥6,600
券面表示の都区市内各駅下車前途無効

2025-6-29 長野駅 VF57 発行
30619-03 (2-タ) C61

領 収 書 無所属 山崎昭夫 様

Receipt
領収年月日 2025-6-29 登録番号: T9011001029597
金額 ¥2,420 税 10%

上記金額確かに領収いたしました
購入商品 JR乗車券類
(20401 1枚)
東日本旅客鉄道株式会社
長野駅 VF58 発行 30402-02

印紙税申告納
付につき渋谷
税務署承認済

(幹)名→長(自由席特急券)

新幹線自由席特急券/特定特急券

京 都 → 名 古 屋

7月 2日当日限り有効 途中出場できません。

¥2,530

2025-6-29 長野駅 VF58 発行
00399-01 (2-タ) C60

自由席特急券

名 古 屋 → 長 野

7月 2日当日限り有効
1回限り有効
¥2,420

2025-6-29 長野駅 VF58 発行
20401-01 (2-タ) C30

(複写)

令和7年6月30日(月)～令和7年7月2日(水)

6/30、7/2:閑散期

鉄	行 先	自	長野	名古屋	經由	京都	經由	經由	經由	至	唐崎	運 賃	グリーン料金
	路 程		250.8 km	147.6 km		14.0 km		km	km	412.4 km	6,840 円	0 円	
	急行料金	特別職	2,420 円	3,070 円		円		円	円	計 5,490 円	小計 特	12,330 円	
		一般職	G 円	G 円	G 円	G 円	G 円	円	円	円	—	円	
	行 先	自	唐崎	京都	經由	名古屋	經由	經由	經由	至	長野	運 賃	グリーン料金
	路 程		14.0 km	147.6 km		250.8 km		km	km	412.4 km	6,840 円	円	
	急行料金	特別職	円	2,530 円	2,420 円		円	円	円	計 4,950 円	小計 特	11,790 円	
		一般職	G 円	G 円	円	G 円	G 円	G 円	円	円	—	円	
	行 先	自		經由	經由	經由	經由	經由	至		運 賃	グリーン料金	
	路 程		km	km	km	km	km	km	0.0 km	円	0 円		
船	急行料金	特別職	円	円	円	円	円	円	計 0 円	小計 特	0 円		
		一般職	G 円	G 円	G 円	G 円	G 円	円	円	—	円		
	行 先	自		經由	經由	經由	經由	經由	至		運 賃	グリーン料金	
	路 程		km	km	km	km	km	km	0.0 km	円	0 円		
	急行料金	特別職	円	円	円	円	円	円	計 0 円	小計 特	0 円		
		一般職	G 円	G 円	G 円	G 円	G 円	円	円	—	円		
	行 先	自		經由	經由	經由	經由	經由	至		運 賃	グリーン料金	
	路 程		km	km	km	km	km	km	0.0 km	円	0 円		
	急行料金	特別職	円	円	円	円	円	円	計 0 円	小計 特	0 円		
		一般職	G 円	G 円	G 円	G 円	G 円	円	円	—	円		
賃	行 先	自		經由	經由	經由	經由	經由	至		運 賃	グリーン料金	
	路 程		km	km	km	km	km	km	0.0 km	円	0 円		
	急行料金	特別職	円	円	円	円	円	円	計 0 円	小計 特	0 円		
		一般職	G 円	G 円	G 円	G 円	G 円	円	円	—	円		
	行 先	自		經由	經由	經由	經由	經由	至		運 賃	グリーン料金	
	路 程		km	km	km	km	km	km	0.0 km	円	0 円		
	急行料金	特別職	円	円	円	円	円	円	計 0 円	小計 特	0 円		
		一般職	G 円	G 円	G 円	G 円	G 円	円	円	—	円		
	行 先	自		經由	經由	經由	經由	經由	至		運 賃	グリーン料金	
	路 程		km	km	km	km	km	km	0.0 km	円	0 円		
備	急行料金	特別職	円	円	円	円	円	円	計 0 円	小計 特	0 円		
		一般職	G 円	G 円	G 円	G 円	G 円	円	円	—	円		
	行 先	自		經由	經由	經由	經由	經由	至		運 賃	グリーン料金	
	路 程		km	km	km	km	km	km	0.0 km	円	0 円		
	急行料金	特別職	円	円	円	円	円	円	計 0 円	小計 特	0 円		
		一般職	G 円	G 円	G 円	G 円	G 円	円	円	—	円		
	行 先	自		經由	經由	經由	經由	經由	至		運 賃	グリーン料金	
	路 程		km	km	km	km	km	km	0.0 km	円	0 円		
	急行料金	特別職	円	円	円	円	円	円	計 0 円	小計 特	0 円		
		一般職	G 円	G 円	G 円	G 円	G 円	円	円	—	円		
考	計 特 24,120												
	— 0 円												
	車 賃	自	至	円	自	至	円	計	円				
		自	至	円	自	至	円		0 円				
	航 空 賃	自	至	円	自	至							